

第1回実施会議（平成26年8月28日）の意見内容

抜粋

- ①受講生の追跡調査が必要なのではないか。
- ②就職後のリテンション・マネジメントをどうするか。
- ③法人等を調査して、残る人とやめる人の違いを明確にする。
- ④こうした講座に参加する人を増やすには、どうしたら良いか。
- ⑤現実問題として農業者にとって6次化は実現困難な問題。
一方で、取り組む必要のある問題。
- ⑥どんな人材が求められているのかをもっと明確化する。
- ⑦地域の経済循環を積極的に担える人材を育成してほしい。
- ⑧地域の食材・食文化に詳しい人材の育成をしてほしい。

➡ 地産地消を推進できる人材の育成が求められている？

9

提案：企画部会の今後の進め方

提案① 女性アドバイザーの任命（1～2名）

◆企画委員9人のうち**男性8名**（男性比率89%）

☞女性の学び直しに関する議論が困難。

提案② 企画部会を“勉強会”の場に。

◆毎回、女性新規就農者や農業教育の専門家などの外部講師を招聘。企画部会を勉強会の場に。女性新規就農者などの生の声を聞くことで、カリキュラム開発にも大きく貢献できる。

10